

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の検査結果と診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 小児の聴き取り困難に対する心身両側面からの評価と支援

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・非常勤嘱託臨床心理士 芦谷 道子

《研究の目的》 小児の聴き取り困難に対する有効な評価と効果的支援を検討します。

《研究の方法》

●対象となる患者さん

聞き取り困難の問題がある小児（4歳～20歳未満）の患者さんで、2011年6月1日から2028年3月31日の間に耳鼻咽喉科・頭頸部外科の治療（検査）を受けた方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、病歴に関する情報、検査結果（聴覚検査値、聴覚情報処理検査値、発達検査結果、心理検査結果）なお、発達・心理検査に関しては、検査実施を当院総合医療センター小児科に依頼することがあります。

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検査結果や診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

大阪府枚方市新町 2-3-1

関西医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 担当臨床心理士 非常勤嘱託 芦谷道子
電話 072-804-2841（耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来受付）